

艦政本部長有馬

第四部長
第三部長

部員

大木

副官

副官
齋藤

柄

參事官

發
11月10日

廿三年十二月十日起案

大臣

總務長官

印

軍務局長

印

第二課長

印

課員

印

經理局長

印

第三課長

印
名倉

海總第
四七號

第五一五號

指令

保海軍造

船廠

廠

廠

廠

0760

保管水雷艇汽罐貳個保管轉換ノ件認
許ス

明治三十四年五月七日

海總第四七六號

訓令

佐世保海軍省
水雷艇取外汽罐
教ニ於テ相當ノ修理ヲ施シテ上舞鶴海軍造如
保管轉換スルニシ

但シ右修理費ハ舞鶴鎮守府ヲ支弁ス

明治三十四年五月七日 大臣

佐鎮長官

0761

第三部長
第四部長

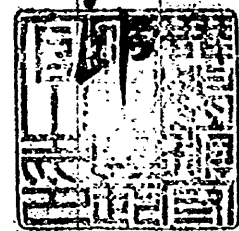
第七二六號

佐世保保管水雷艇汽罐貳個保管轉換義甫
 水雷艇第七、第八、第九三艘分取外汽罐合三個佐
 世保海軍造船廠保管中有之其内二個、差當也
 使用ノ見込モ無之趣、矣如當舞鶴海軍造船廠
 於之機械運轉用基汽罐トシテ使用為致度、
 付相當ノ修理ヲ施シ之ヲ當造船廠保管轉換方
 御認許上吏々訓令相成度此般上申仕矣也
 追々本件ハ下地協議ノ済、有之且ツ本文汽罐ノ修
 理費ハ當造船廠ノ所付ノ機械費ヲ以テ支辨ノ
 筈、有之矣此般申添矣也

明治三十四年十一月廿八日

0762

舞鶴鎮守府司令長官東郷平八郎
海軍大臣山本權兵衛殿



0763